

全電源喪失の記憶

証言 福島第一原発

■ 第1章「命」

「何言ってんだこいつ」。「なんだよこれ。ひでえな」。3月15日

早朝、福島第一原発免震重要棟の緊急時対策本部にいた全員が、テレビ会議のモニタ1画面にぎ付けにな

った。東京電力本店を訪れた首相の菅直人(64)が「逃げてみたって逃げ切れなぞ」と大声で怒鳴っていた。

対策本部内の数百人が無言で画面を見つめていた。ここでは一生懸命命闘っているのに、後ろから機関銃で撃たれた気分でした。第一復旧班

長の稲垣武之(47)はそう振り返る。菅が演説を終え本店の小会議室に移動した。小会議室にもテレビ会議

のモニタ1が置かれ、第一原発と相

2

2号機圧力抑制室に異常



東京電力のテレビ会議室に映る菅直人首相(当時)。上段中央画面の真ん中=2011年3月15日朝(東京電力提供) 1 原発免震重要棟

地震とは別の衝撃

互に連絡ができるようになった。

「1F(第一原発)、聞こえますか？」

田昌郎(56)が手を挙げて応えた直後

本店からの呼び掛けに、所長の吉

田昌郎(56)が手を挙げて応えた直後

が伝わった。1、3号機の爆発時よ

り小さな衝撃だったが、明らかに地

震とは違つ。

1、2号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った。

「2号機サブマシン圧力がゼロに

なりました」

格納容器の一部で、原子炉建屋地

がその時だった。

下にある圧力抑制室(サブプレッショ

ンチャンバー)の圧力が突然、なく

全員が凍り付いた。圧力容器から

の蒸気を冷やす圧力抑制室の気密性

がなくなり、高濃度の放射線物質を

含んだ蒸気が環境に大量放出され

る。もつ第一原発構内どころか、周

辺地域にすら安全な場所はなく、な

きかなくなった。もつ何が起きても思

議ではない、現場はそれほど危機的

状況なのだ、とラピッドしていた。

吉田は「6号機の3つの制御室

にいた全運転員に、免震棟へ避難す

るよう命じた。

吉田は2号機に異常があったと信

じて疑わなかった。だが免震棟に伝

わった衝撃音は、4号機原子炉建屋

からのものだった。それが分かるの

は午前7時前のことだった。(敬称

略。年齢、肩書は当時。共同通信

高橋秀樹)

「2号機サブマシン圧力がゼロに」

「1号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「3号機の爆発時より小さな衝撃

だったが、明らかに地震とは違つ

」

「1、2号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「2号機サブマシン圧力がゼロに

なりました」

格納容器の一部で、原子炉建屋地

がその時だった

とタイムズを計ってきたのだ。今

略。年齢、肩書は当時。共同通信

高橋秀樹)

「2号機サブマシン圧力がゼロに」

「1号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「3号機の爆発時より小さな衝撃

だったが、明らかに地震とは違つ

」

「1、2号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「2号機サブマシン圧力がゼロに

なりました」

格納容器の一部で、原子炉建屋地

がその時だった

とタイムズを計ってきたのだ。今

略。年齢、肩書は当時。共同通信

高橋秀樹)

「2号機サブマシン圧力がゼロに」

「1号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「3号機の爆発時より小さな衝撃

だったが、明らかに地震とは違つ

」

「1、2号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「2号機サブマシン圧力がゼロに

なりました」

格納容器の一部で、原子炉建屋地

がその時だった

とタイムズを計ってきたのだ。今

略。年齢、肩書は当時。共同通信

高橋秀樹)

「2号機サブマシン圧力がゼロに」

「1号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「3号機の爆発時より小さな衝撃

だったが、明らかに地震とは違つ

」

「1、2号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「2号機サブマシン圧力がゼロに

なりました」

格納容器の一部で、原子炉建屋地

がその時だった

とタイムズを計ってきたのだ。今

略。年齢、肩書は当時。共同通信

高橋秀樹)

「2号機サブマシン圧力がゼロに」

「1号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「3号機の爆発時より小さな衝撃

だったが、明らかに地震とは違つ

」

「1、2号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「2号機サブマシン圧力がゼロに

なりました」

格納容器の一部で、原子炉建屋地

がその時だった

とタイムズを計ってきたのだ。今

略。年齢、肩書は当時。共同通信

高橋秀樹)

「2号機サブマシン圧力がゼロに」

「1号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「3号機の爆発時より小さな衝撃

だったが、明らかに地震とは違つ

」

「1、2号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「2号機サブマシン圧力がゼロに

なりました」

格納容器の一部で、原子炉建屋地

がその時だった

とタイムズを計ってきたのだ。今

略。年齢、肩書は当時。共同通信

高橋秀樹)

「2号機サブマシン圧力がゼロに」

「1号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「3号機の爆発時より小さな衝撃

だったが、明らかに地震とは違つ

」

「1、2号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「2号機サブマシン圧力がゼロに

なりました」

格納容器の一部で、原子炉建屋地

がその時だった

とタイムズを計ってきたのだ。今

略。年齢、肩書は当時。共同通信

高橋秀樹)

「2号機サブマシン圧力がゼロに」

「1号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「3号機の爆発時より小さな衝撃

だったが、明らかに地震とは違つ

」

「1、2号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「2号機サブマシン圧力がゼロに

なりました」

格納容器の一部で、原子炉建屋地

がその時だった

とタイムズを計ってきたのだ。今

略。年齢、肩書は当時。共同通信

高橋秀樹)

「2号機サブマシン圧力がゼロに」

「1号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「3号機の爆発時より小さな衝撃

だったが、明らかに地震とは違つ

」

「1、2号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「2号機サブマシン圧力がゼロに

なりました」

格納容器の一部で、原子炉建屋地

がその時だった

とタイムズを計ってきたのだ。今

略。年齢、肩書は当時。共同通信

高橋秀樹)

「2号機サブマシン圧力がゼロに」

「1号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「3号機の爆発時より小さな衝撃

だったが、明らかに地震とは違つ

」

「1、2号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「2号機サブマシン圧力がゼロに

なりました」

格納容器の一部で、原子炉建屋地

がその時だった

とタイムズを計ってきたのだ。今

略。年齢、肩書は当時。共同通信

高橋秀樹)

「2号機サブマシン圧力がゼロに」

「1号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「3号機の爆発時より小さな衝撃

だったが、明らかに地震とは違つ

」

「1、2号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「2号機サブマシン圧力がゼロに

なりました」

格納容器の一部で、原子炉建屋地

がその時だった

とタイムズを計ってきたのだ。今

略。年齢、肩書は当時。共同通信

高橋秀樹)

「2号機サブマシン圧力がゼロに」

「1号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「3号機の爆発時より小さな衝撃

だったが、明らかに地震とは違つ

」

「1、2号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「2号機サブマシン圧力がゼロに

なりました」

格納容器の一部で、原子炉建屋地

がその時だった

とタイムズを計ってきたのだ。今

略。年齢、肩書は当時。共同通信

高橋秀樹)

「2号機サブマシン圧力がゼロに」

「1号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「3号機の爆発時より小さな衝撃

だったが、明らかに地震とは違つ

」

「1、2号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「2号機サブマシン圧力がゼロに

なりました」

格納容器の一部で、原子炉建屋地

がその時だった

とタイムズを計ってきたのだ。今

略。年齢、肩書は当時。共同通信

高橋秀樹)

「2号機サブマシン圧力がゼロに」

「1号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「3号機の爆発時より小さな衝撃

だったが、明らかに地震とは違つ

」

「1、2号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「2号機サブマシン圧力がゼロに

なりました」

格納容器の一部で、原子炉建屋地

がその時だった

とタイムズを計ってきたのだ。今

略。年齢、肩書は当時。共同通信

高橋秀樹)

「2号機サブマシン圧力がゼロに」

「1号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「3号機の爆発時より小さな衝撃

だったが、明らかに地震とは違つ

」

「1、2号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「2号機サブマシン圧力がゼロに

なりました」

格納容器の一部で、原子炉建屋地

がその時だった

とタイムズを計ってきたのだ。今

略。年齢、肩書は当時。共同通信

高橋秀樹)

「2号機サブマシン圧力がゼロに」

「1号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「3号機の爆発時より小さな衝撃

だったが、明らかに地震とは違つ

」

「1、2号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「2号機サブマシン圧力がゼロに

なりました」

格納容器の一部で、原子炉建屋地

がその時だった

とタイムズを計ってきたのだ。今

略。年齢、肩書は当時。共同通信

高橋秀樹)

「2号機サブマシン圧力がゼロに」

「1号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「3号機の爆発時より小さな衝撃

だったが、明らかに地震とは違つ

」

「1、2号機中央制御室から対策本

部に連絡が入った」

「2号機サブマシン圧力がゼロに

なりました」

格納容器の一部で、原子炉建屋地</